

■ 中期経営方針 (2021-2023)

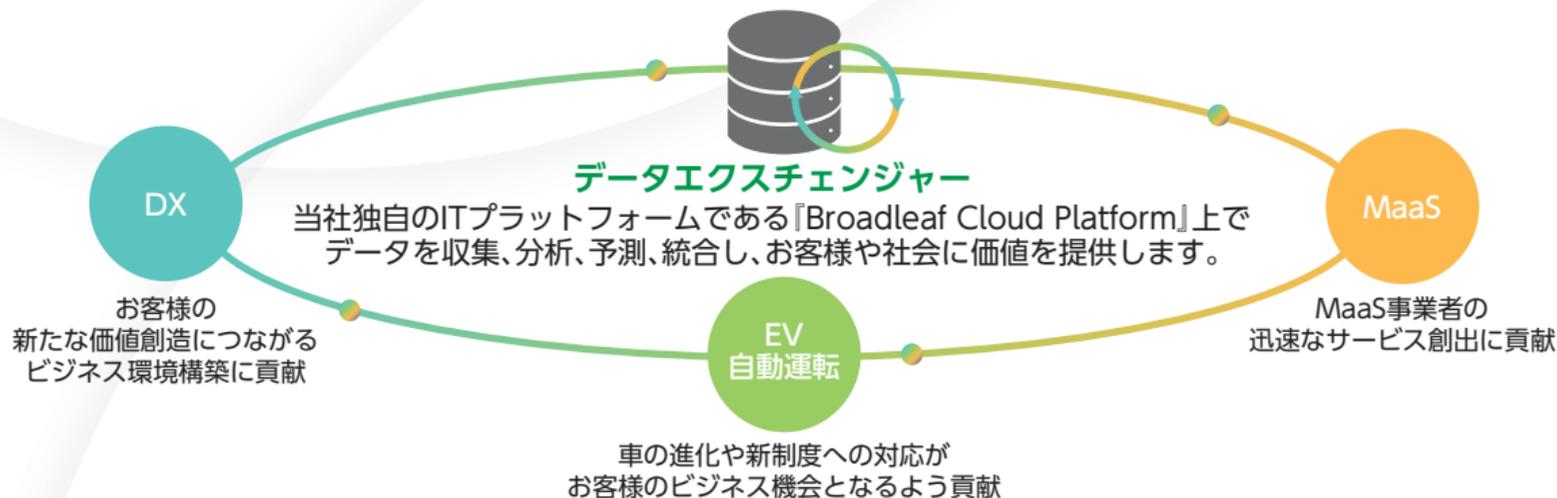
当社は、主力の業務ソフトウェア事業における収益力向上策と新規領域における事業創出策を並行して実施することで、高成長企業への進化を目指しています。2021-23年は、中期経営方針の取り組みテーマとして『2つのDX』を掲げます。

中期経営方針の取り組みテーマ

『2つのDX』

1 お客様のデジタルトランスフォーメーション (DX) を推進

2 データエクステンジャー (DX) として、当社サービス基盤を高付加価値化



■ 2021-23年の重点施策

当社は『2つのDX』をテーマとして、4つの重点施策に取り組みます。

施策1 クラウド版 新モデルの市場投入

お客様に提供する業務ソフトウェアをモデルチェンジし、クラウド版新モデルとして順次市場投入します。2021年においては特定大手のお客様を対象に先行導入を開始し、2022年より導入先を順次拡大します。

事業面での期待効果

■ サードパーティのシステム開発会社向けにソフトウェア開発キット(SDK)を提供する。これにより、サードパーティが当社の業務ソフトウェアにアドオンプログラムを追加できるようになるため、**多様なお客様への容易な展開が可能となる。**

■ お客様の社内における利用者属性や使用方法に合わせて、**最適な機能を必要な数だけ提供できるようになる。**これにより、**顧客企業ごとのユーザ数の増加が期待できる。**

■ 売上認識が期間按分計上(月額売上)となる。そのため当社業績に対しては、**短期的に売上の低下要因となるが、売上のストック化が進むことにより、中長期的には収益が安定する。**

施策2 DXソリューションの強化

業務ソフトウェアのモデルチェンジに際して、デジタル行政などに対応する機能を強化するとともに、連携可能なDXツールを拡充します。

事業面での期待効果

■ **業務ソフトウェアの訴求力向上につながるため、お客様の増加が期待できる。**

施策3 EDI(電子データ交換) 拡張と受発注プラットフォームのオープン化

当社が展開している自動車補修部品の受発注プラットフォームに対し、取引可能商品の拡張や、他のECマーケットプレイスの乗り入れが可能になるよう、EDIの拡張を進めます。

事業面での期待効果

■ **利便性が向上するため、利用するお客様の増加と利用率の上昇につながる。**

施策4 MaaSプラットフォームの展開

MaaS事業者がサービスを開始するにあたり必要となるプラットフォームを提供します。国内外問わず様々なMaaS事業者への展開を目指し、サービスメニューの拡張を進めます。

事業面での期待効果

■ **業務ソフトウェアとは異なる市場への展開が可能となる。**



施策4 MaaSプラットフォームの展開:事例紹介

当社独自のITプラットフォームである『Broadleaf Cloud Platform』を活用したMaaS事業の事例として、2021年1月よりフィリピン パサイ市で運営を開始した「新公共交通」モデル事業について紹介します。

フィリピンが抱える
交通課題

フィリピンでは交通渋滞が社会課題となっており、その経済損失は2018年時点で一日当たり35億ペソ(約76億円)にもものぼります。モデル事業を実施するパサイ市には駅からショッピングモールまで定時運行されている交通手段がなく、導入ニーズが非常に高いエリアです。

モデル事業のサービス内容 これらの課題を解決する「新公共交通」として、以下のサービスを提供します。

Eトライシクルによる運行サービス



Eトライシクル

提供:MC Metro

効率的な
運行に必要な
**運行管理
システム**

提供:Zenmov Inc. ※1

システム上の
データを分析できる
データ基盤

提供:株式会社ブロードリーフ

モバイルQR決済に
対応した
**キャッシュレス
決済**

提供:Broadleaf I.T. Solutions Inc. ※2

現地訪問型での
車両の
**定期点検整備
サービス**

提供:BLISAM TRADING CORP. ※1

※1 Zenmov Inc./BLISAM TRADING CORP.:持分法適用関連会社 ※2 Broadleaf I.T. Solutions Inc.:完全子会社

この事業を通じてフィリピンに整備された公共交通インフラを提供し、フィリピンの交通渋滞の解消に貢献します。また同時に、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減する非接触型決済の普及にも貢献します。

その他トピックス

■ 新型コロナウイルス感染症への対応

当社は2020年の新型コロナウイルス感染症拡大後、常に出社率50%以下を維持することを目標に掲げるなど、感染症対策に取り組んできました。緊急事態宣言再発出に伴い、以下のように対策を強化しています。

緊急事態宣言再発出に伴う当社対応方針

出勤体制

緊急事態宣言対象地域

▶ 原則在宅勤務(100%目標)

対象外の地域

▶ 在宅勤務を推奨(80%以上目標)

感染予防

マスク着用・手洗い・消毒の徹底、策定したオフィス利用のガイドラインの遵守

就業時間外

不要不急の会食は原則禁止

■ 「共感！」IR賞の受賞

当社は「IR優良企業賞2020」(主催:一般社団法人日本IR協議会)において、「共感！」IR賞を受賞しました。

「共感！」IR賞とは、「IR優良企業賞」の開催25回目を機に2020年に新設された賞で、「IR優良企業賞」に応募した企業の投票によって選ばれます。2020年は「with and afterコロナ時代のIR」をテーマに実施されました。

当社では、新型コロナウイルス感染症が事業活動に及ぼす影響について、決算説明において詳細な内容を報告するなど、ステークホルダーの皆様への迅速な情報発信を実施しました。加えて、ビジネスモデルや事業特性を解説する補足資料を作成するなど、ステークホルダーの皆様が知りたい情報を充実させたことが、評価につながったものと考えています。



株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 3673

いいかぶ

検索 

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
MAIL: info@e-kabunushi.com

(1809)

株式会社ブロードリーフ

〒140-0002
東京都品川区東品川4-13-14
グラスキューブ品川8F

<https://www.broadleaf.co.jp/>



表紙・裏表紙画像のコンセプト 表紙の画像は、新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけにDX(デジタルトランスフォーメーション)の進む社会をイメージしています。裏表紙の画像は、厳しい状況の中でも一致団結する社会をイメージしています。

この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。